

ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会ニュース

2021年4月5日 No1 ゆきとどいた教育をすすめる北海道連絡会

「えがお署名」がスタートします

めざせ 20 人学級！ 教職員定数の抜本改善！教育無償化の推進！

みなさん、えがお署名のとりくみが始まります。2022 年度文科省概算要求に対する要請署名ですが、昨年はみなさんのとりくみや国民的要求が文科省を動かし、小学校の 35 人学級や特別支援学校の「設置基準策定」で前進することができました。

今年のえがお署名の第一要求項目に、「20 人学級を展望し、国の責任で小中学校及び高校の全学年で、ただちに少人数学級を実現すること」となっています。

昨年度の成果

- ・小学校全学年の学級人数上限を 40 人から 35 人に引き上げる改正義務教育標準法が国会で可決。
- ・北海道では、21 年度から 24 年度までに小学校の 35 人学級を 3 年生から 6 年生まで実施し、国より 1 年前倒しの前進。
- ・特別支援学校の過大過密解消のための「設置基準」策定に向けた動きに。

教育予算をふやして
かがやけ!
みんなのえがお

めざせ 20 人学級
井せんせいふやそう
教育の無償化!

どの子も安心して
楽しく学べる学校に

少人数学級を止めないで
2021年度から24年度までに小学校の全学年で35人学級が実現されること、2022年度から2024年度までに特別支援学校の設置基準を策定し、一人ひとりの希望に合わせた教育が実現できるように、小中高校も合わせて少人数学級を実現することを目指しています。

今年に大きい、日本の学校が実現したい

やっぱり「せんせいふやそう」
少人数学級を実現し、一人ひとりの子どもが大切にできる、ゆきとどいた教育を実現するための重要な課題です。教職員定数の大幅な増やし、長時間過密労働を解消すること、教育の機会均等を保障するための教育条件整備を推進すること、東日本大震災・福島原発事故や自然災害から子どもを守るため、学校と地域の復旧・復興をすすめること。

インターネットでも署名ができます
「えがお署名」に
ご協力ください!

全日本教職員組合(全教) / 教組共闘連絡会 / 子ども全国センター
03-5211-0084 東京都千代田区千代田1-1-1 全日本教職員組合 全日本教職員組合 (03)5211-0123 (03)5211-0124 zerkkyo@educat.jp

「えがお署名」6つの要求

- ① 20 人学級を展望し、国の責任で小中学校及び高校の全学年で、ただちに少人数学級を実現すること
- ② 特別支援学級の編成基準を 6 人に改善すること。
- ③ 特別支援学級の実効ある設置基準を策定し、課題・過密を解消すること
- ④ ゆきとどいた教育のため、教職員を大幅に増やし、長時間過密労働を解消すること。
- ⑤ 教育の機会均等を保障するための教育条件整備をおこなうこと。
- ⑥ 東日本大震災・福島原発事故や自然災害から子どもを守るため、学校と地域の復旧・復興をすすめること。

◆この「えがお署名」は、22 年度の文科省概算要求に対する重要な署名です。

全道各地での取り組み、よろしくお願いします。

◆集まったえがお署名は、6 月 25 日までに各団体へ返送してください。

7 月 8 日に文科省提出予定です。

◆インターネットによる「えがお署名」も行っています。この QR コード
➡

